2009年09月02日
新型インフルエンザ「危機管理室」

新型インフルエンザにご注意

本学でも新型インフルエンザの患者さんが急激に増えています。特に，サークルやスポーツ大会などを中心に集団感染が発生しています。これから益々増加することが懸念されていますので，皆様もご注意ください。

今の新型インフルエンザは・・・・
- 症状は，急な高熱・せき・くしゃみ・鼻水・のどの痛み・嘔吐，下痢など
- 感染力が強く，集団感染の可能性が大きい。
- 多くの方は軽症ですが，基礎疾患のある方，妊娠中の方は重症化しやすいので要注意。
- 潜伏期は 3 日くらいが多く，7 日以内。
- 感染は1）せき・くしゃみからの飛沫感染　**（だからマスク，せきエチケット）**
  2）それらが飛び散ったものが手指を経由して感染　**（だから手洗い）**

対応方針

① （感染予防）
・こまめな手洗い（石けんで 15 秒以上）とマスク着用

② （症状がでたら）
- 発熱，鼻汁，鼻閉，のどの痛み，せき，嘔吐，下痢などがある場合，登校せず，医療機関に予め電話してから受診してください。（重症患者の多い大学病院等は避けること。）
- 受診先が分からない場合，発熱相談センター（6:00～22:00(休日含む)）に電話する。

広島県健康対策課　082-228-2154,f　ax082-228-5256
広島市：広島市保健医療課　082-504-2622，fax082-504-2258
東広島市：広島県西部東保健所　082-424-4199

③ （診断されたら）
- 登校，出勤せず，自宅療養。安静・早期回復に専念する。
- 所属学部等と保健管理センター（082-424-6192）へ電話連絡する。
- 実習，集中講義その他，関係機関へは自ら連絡。先方に迷惑をかけないように。

④ （拡大防止）
- 回復後，登校，出勤については保健管理センターに相談。
- せきエチケットの励行，せきのある人は必ずマスクを着用。
- なお，感染者と濃厚接触のある方については，保健管理センターから対応を指示します。

⑤ （連絡・問い合わせ先）
保健管理センター　082-424-6192
危機管理室(財務・総務室)リスクマネジメント主幹　082-424-6012
病院　感染管理室　082-257-5373

※詳細は「新型インフルエンザに対する今後の対応について」2009 年 09 月 02 日版を参照して下さい。(21.08．05 発を一部改正)
※状況の変化に応じ，随時，対応方を変更しますので，ホームページ・もみじ・いろは等からの情報を，逐次，ご確認下さい。（休校・休講等の情報も含みます。）